

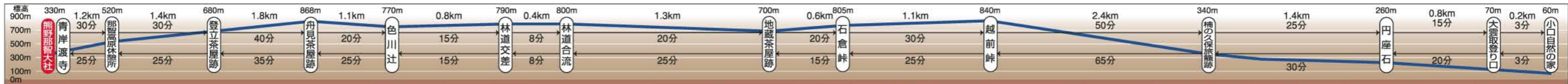
大雲取越

くまのなちたいしや
熊野那智大社(那智勝浦町)~小口(新宮市熊野川町)

こぐち
歩行距離 14.5km
標準歩行時間 5時間10分
標準所要時間 7時間00分

熊野那智 大社・青岸渡寺に参拝の後、妙法・大雲取の山麓に分け入るルートに挑む。雲の中を行くがごとき厳しい坂道を越え熊野川町小口の里へ。

西国三十三観音霊場一番札所青岸渡寺裏側の登り口を入るといきなり厳しい石階段が続きます。那智高原、登立茶屋跡を過ぎ、一気にこのコース唯一の眺めを誇る舟見峠へと登り詰めます。ここではその名の通り雄大な熊野灘を存分に眺めたいものです。舟見峠からは小刻みなアップダウンを繰り返して越前峠へ。越前峠からは「開切坂」と呼ばれる急坂を降りて、熊野川町小口の里へ下ります。厳しい道が続く本格コースですが途中の峠からの眺めや苔生した石仏、石壁等から神秘的な「熊野」を強く感じ取っていただけることでしょう。



スタート地点までのアクセス

「紀伊勝浦駅」、または「那智駅」から熊野交通で「那智山」バス下車。下車後、那智大社・青岸渡寺まで徒歩約10分程です。



このコースの歩き方

お問い合わせ
新宮市観光協会 0735-22-2840

- 熊野那智大社から小口に向かって歩く
前日に勝浦温泉に宿泊し、小口に向かって歩きます。また、青岸渡寺周辺の宿坊に宿泊する方法もあります。小口に到着後は夕方のバスで新宮市街に戻る方法と、熊野川町小口に宿泊し、翌日、小雲取を越えて本宮町請川から熊野本宮大社へと歩く方法があります。
- 小口から熊野那智大社に向かって歩く
前日、熊野川町小口に宿泊し、熊野那智大社に向かって歩きます。大阪方面に戻られる方は16:00頃までを、名古屋方面に戻られる方は、15:00頃までを目途に熊野那智大社に到着しておく必要があります。

お帰りは

熊野川町小口で宿泊し、翌日小雲取を本宮町まで歩く方法と、小口から熊野交通バスでJR新宮駅へ出る方法があります。小口~新宮駅間は、朝1本夕1本の直通バスがあります。(一部区間運行のバスもあり、途中「神丸」バス停で乗り換え、新宮駅方面に戻ることできます。)



標準の歩行記録(参考行程:見学時間等を含む)

熊野那智大社・青岸渡寺	9:00	那智高原	9:35	登立茶屋跡	10:05	舟見茶屋跡	10:50	11:05
								(雄大な熊野灘の眺めを堪能)
色川辻	11:25	11:30	地藏茶屋跡	12:15	13:00	石倉峠	13:20	13:25
								(ここで昼食休憩:お弁当)
越前峠	13:55	14:05						
								(険しい山道を登りきり休憩)
楠の久保旅籠跡	14:55	15:05	円座石	15:30	15:40	小口(自然の家)	16:00	
								ハイキング終了後 小口自然の家で宿泊 翌日は小雲取に挑戦

古道マップ 大雲取越(熊野那智大社~小口)

小雲取越(小口~請川)(P16)